



岩見沢市第1回定例会始まる 道内大雪 特に岩見沢を中心に

道内大雪 JR702本運休

特急は全て 共和の国道で雪崩

道内は2日午前、前線を伴った低気圧の影響で各地で大雪となり、後志管内共和町国道の国道5号では午前10時半ごろ、幅約50分の雪崩が発生し、走行中の軽乗用車1台が巻き込まれた。岩見沢市にも、乗っていた運転手の男性は自力で脱出し、けがはないという。JR北海道は同日の特急全17本のうち702本を運休し、新千歳空港も正午現在で66便が欠航となった。札幌管区気象台は同日夜にかけて「風雪が強まる地域もある」とみ、警戒を呼び掛けている。

空路も欠航相次ぐ

小樽開港や道庁などによ、島付内トネルの共和町側

雪崩で反対車線まで押し流

されたもようだ。道庁は他



12・5が通行止め。渡島管内八雲町では午前9時すぎ、積雪による倒木で高圧線が断線し約30分、日高管内日高町でも午前11時45分ごろ雪の影響で約20戸が停電し、八雲は午後1時までに復旧した。正午現在、空の便は新千歳空港のほか、丘珠空港で16便、函館空港で12便、女満別空港で全12便が欠航となった(各空港の欠航便数は重複あり)。道庁道庁特別室副インテリチエンス(C)「新千歳空港ICなど高速道路4路線4区間が通行止めになっ



雪崩で通行止めになった共和町の国道5号＝2日午前11時ごろ (小樽開港提供)

で計った。岩見沢市は12日午前11時までの12時間降雪量は最大50センチ、日本海側で40センチになる恐れがある。(加藤祐輔 鈴木孝典)



コロナ対策最優先

定例会で市政方針説明

松野市長「市の機構再編行う」

【岩見沢】松野市長は、1日に開会した市議会第1回定例会で市政方針を説明した。新型コロナウイルス感染症などの影響があっても「市政が停滞してはいけない。かつてなウイルス対策について

「対応は最優先課題。医療機関等との連携でワクチン接種の迅速かつ円滑な実施の準備を怠りなく進め、スピード感をもって取り組み」と説明した。写真
また、今年12月に完成する市役所新庁舎に「ヘルアップを目指し、市役所改革に取り組んでいく」と述べた。

【新田一寛】

